

## 森林環境教育・福岡市立小笹小学校

～背振少年自然の家にて～

2017. 9. 15

福岡市立小笹小学校の5年生144名を対象に竹クラフトを実施しました。2泊3日の野外学習の一環として背振少年自然の家にて、マイ箸作りとブーブー笛の作成に取り組みました。

このプログラムを実施したのが3日目とあって、少々疲れ気味の生徒も見受けられましたが、ジャンケンゲームや拍手ゲームで手をほぐし、箸と笛、二手に分かれて作業開始です。



竹クラフトに使う材料は、モウソウチクなどの竹をノコギリで伐るところから始まり、それを輪切りにしたり、ナタで割ったり、切り出しナイフで削ったりして仕上げます。ナイフを使うことすら初めての生徒がいて、ましてやナタとか、ノコギリとかになると全く触ったことすらない子がほとんどです。当

然ながら、どこを削るのか、どこを持ってどこを叩くのか、どう引くのかなど、力の入れ具合もわからず、戸惑うことが多々見受けられました。



道具をどのように組み合わせでどう使うのか、安全第一で、「ここを持って・・・ここをこのように押さえて・・・足を投げ出さず中腰で力を込める」など、色々な場面でインストラクターの声飛び交います。最初、おぼつかなかった手元は徐々にスムーズになり、箸は丸みを帯びてきました。残念ながら、この箸作りは時間切れで消化不良に終わる子もいましたが、笛作りでは2個、3個と作り上げ、得意げに「ブーブー」鳴らし

合う場面があちこちで見られました。

慣れない道具を使うためケガを心配しましたが、いつしか眠気は吹き飛び、真剣な眼差しで最後まで集中が途切れることなく無事終了。時間が来ても心残り、また一緒に竹クラフトをやりたいなという気持ちが湧いてきました。今度はもう少し難しい竹クラフトにも挑戦してみようと約束して・・・。

自然の素材に触れることで自然に対する愛着と興味が少しでも湧いてきたならば幸いです。

スタッフ：小湊、石橋、藤井、轟、廣、溝口、出口、大森、平川、戸町、陣内、千種、諸石  
(報告：諸石)

